

公益目的 地域国際化事業

7,946,961 円

1 国際化に関する事業 4,267,121 円

・ 国際協力貢献 1,138,837 円

主に、通訳翻訳事業を実施しています。会員向けサービスとして、市民が官公庁などでの手続きのために必要な書類の翻訳サービスを実施しました。水球の合宿誘致などに関係する翻訳、中国友好都市関係の書類、柏崎観光協会ホームページの翻訳確認など言語文化サポーターと協力し、対応しました。セルビア語、モンテネグロ語、中国語（繁体字）、タイ語を加えた 10 言語版ゆびさし会話帳を作成、柏崎市インバウンド推進協議会発行の 10 言語版ゆびさし会話帳レストラン編、お店編、ホテル編の企画制作にも協力しました。

また、柏崎リーダー塾 3 期生 B チームからの依頼で、英語メニュー作成体験会の講師を派遣、言語文化サポーターの中から英語話者を紹介しました。こうした市内団体との連携も可能な限り協力いたしました。

・ おもてなし外国語 2,150,899 円

英語・中国語の基本を学ぶはじめてコース、言葉の使い方などを学ぶおもてなしコースに分け実施しました。各講座とも、外国出身の講師で、語学を学ぶことに加え、考え方や文化のちがいを肌で感じながら、多文化共生のマインドづくりができるような内容としました。今年度は、1 年を通して講座を開講しましたが、中国語講座の秋期、冬期は応募者が少ないため開講しませんでした。韓国語に関しては、韓国出身の講師に「K-pop から学ぶ韓国語」で、歌詞や実際の表現に触れる講座でした。これら講座にご参加いただく方の中から言語文化サポーターにご登録いただく方もおり、そうした方々が、人材育成の研修にご参加いただけるなどの好循環の一部となっており、多文化共生のための協働の入り口としての役割を本講座が果たしました。

| 講座名 | 春期 | 秋期 | 冬期 | 計 |
|---------------|----|----|----|-----|
| はじめての英会話・昼 | 13 | 13 | 10 | 36 |
| はじめての英会話・夜 | 14 | 16 | 15 | 45 |
| おもてなし英会話・昼 | 11 | 10 | 7 | 28 |
| おもてなし英会話・夜 | 9 | 10 | 5 | 24 |
| はじめての中国語 | 8 | — | — | 8 |
| おもてなし中国語 | 6 | — | — | 6 |
| K-pop から学ぶ韓国語 | 8 | — | — | 8 |
| 計 | 69 | 49 | 37 | 155 |

・ 多文化理解 977,385 円

◆ サマースクール 8 月 27 名

小学 1 年生から 6 年生を対象にアメリカ文化に触れながらことばを覚える講座です。市内在住アメリカ出身講師から、ピクトグラムを使った駅周辺の地図を使いながら施設や店を発見するスタンプラリー、英語を話すゲームなど楽しみました。

- ◆ ジャマイカ料理教室 9月

ジャマイカ出身の講師から「フェスティバル（コーンミールの揚げパン）」「エスカベッシュドフィッシュ（白身魚の南蛮漬け風）」を一緒に作りながら教えていただきました。

23名
- ◆ アジアを知る 田中元総理の外交力 10月

新潟工科大学判澤純太教授を講師にお迎えし、生誕100年を迎えた田中角栄元首相について講義いただきました。どのように日中国交回復の道を切り開いたのか、その外交力を国際政治学の観点からの解説でした。当時の中国情勢がよくわかりました。

34名
- ◆ 中国料理教室 2月

中国出身の講師から、水餃子とあんこの春巻の作り方を教えていただきました。当日は小麦粉から作る餃子の皮の作り方を丁寧に教えていただき、充実した内容となりました。

13名
- ◆ ニュージーランド 3月

ニュージーランド出身の講師から現地の文化の紹介や、マオリ族の踊りに使うポイづくり、食文化の紹介などを映像も交えながら、すべて英語で行っていただきました。英語学習者のみならず、幅広い年代の一般の方々からご受講いただきました。

26名

II 情報収集提供事業 699,026 円

- ・ 多言語情報運営 296,628 円

協会運営の情報公開、多言語での情報をホームページ上で発信しました。SNSも活用し、フェイスブックで事業の周知などを行いました。

- ・ 広報啓発 402,398 円

協会ニュースを3月に発行しました。言語文化サポーターの活動や事業報告を掲載しました。また、会員募集に関する周知もこちらで実施しました。

III 活動協力育成事業 1,534,909 円

- ・ 人材育成 1,012,099 円

（公財）新潟県国際交流協会の国際化推進活動助成事業を受託し、多文化共生ボランティア育成事業として活用しました。これは3年計画のうちの2年目で、昨年度は人材発掘、今年度は研修を含めた実践をする年と位置付けました。次の6講座を、多文化共生につながる基礎的な考え方を醸成できるようにと企画しました。そして、この助成金を活用する形で、通訳、翻訳の依頼があった際に、依頼者にご理解いただきながら、15名のインターンシップを行いました。また、県内の他団体（新潟市国際交流協会など）が主催する講座に日本語支援者や職員が参加しました。

- ◆ 通訳研修 英語・中国語 4月から3月 延べ 82名
通訳などボランティアの依頼は主に平日日中の活動を求められることが多いので、その要望に対応できるよう人材発掘と技量維持の目的で「おしゃべりサロン」と題し、英語は10回実施し60名、中国語は4回実施し22名の方にお越しいただきました。通訳活動に活かすため、1時間ずつ、自由に各言語を聞き取り、話すことが中心の研修の場としました。

- ◆ ゆびさし会話帳を使ってみよう 5月 22名
昨年度の人材育成事業で作成した「ゆびさし会話帳」を実際に使う場面を想定しながら、フィリピン、韓国、中国、ベトナム、モンゴル出身の方にご協力をいただき、実施しました。「ゆびさし会話帳」を使いながら、話せない言語の道案内などの体験になりました。

- ◆ 多文化社会にいきる 6月 20名
香港にルーツを持つオーストラリア出身でアメリカの大学を卒業し、日本で働いている講師に多文化の中での学校生活や日本での生活の中での苦労などが紹介され、参加者同士でも多文化共生のために、どんなことができるかアイデアを出し合い、議論しました。

- ◆ 日本語とボランティアの力 7月 14名
言語文化サポーターを中心として市内在住の外国人と日本語支援者として、昨年度の柏崎日報の記事や柏崎市防災ガイドブックを題材に日本語の防災用語を学び、防災用語を自国の言葉に翻訳するなどした後、清水事務局長から多言語支援センターの活動のボランティアについての話、その後、具体的に災害が起こったことを想定して、どう行動するか、どう情報をとっていくかを話し合いました。

- ◆ 日本語支援者のための基礎講座 19名
敬和学園大学有田佳代子特任准教授に新潟県にいる外国出身の方々の現状、日本語能力、必要な支援、支援するときの心得などについて御講義いただきました。地域の日本語教室は大きな役割があり、ことばの壁、文化の壁を乗り越えるために彼らを支えていることをお話しいただき、やさしい日本語で伝える体験、支援に便利なツールをご紹介いただくなど有意義な講座となりました。

- ◆ 通訳研修・日本文化理解講座「茶道」 17名
通訳研修の講座として、言語文化サポーターの茶道師範の方を中心に、外国人参加者へ茶道の説明を通訳し、インターンシップの場として開催しました。当日は実際に参加者がお茶をたてる体験も提供していただき、外国人参加者、通訳ともにとても良い体験をしたと感想をいただきました。

・ 民間協力 522,810 円

◆ ステナイ生活協力 支援先：特定非営利活動法人シャプラニール

使用済及び未使用切手や、書き損じはがき、使用済みトナー、テレフォンカードなど収集し、7月に送り、12,841円分を寄付することができました。主に南アジアでの活動費用に充てられています。協会窓口に収集箱を設置しました。

◆ 外国コイン募金 支援先：公益財団法人日本ユニセフ協会

外国コインや紙幣の募金箱を設置し収集しました。7月に総重量7.7kg分をお送りしました。

IV 地域協働支援事業 1,445,905 円

・ 生活相談 539,345 円

各種相談については、170件寄せられました。通訳・翻訳に関する相談が最も多く、次いで協会事業に関する相談、国際交流に関する相談が多く寄せられました。

また、新聞各紙で取り上げられた影響もあり、ゆびさし会話帳についての問い合わせも多く寄せられました。

・ 日本語支援 906,560 円

日本語教室を毎週金曜日に昼のクラス、夜のクラスを実施しました。昼のクラスは1年を通して、夜のクラスは春期と秋期に開設し、1回平均7名の参加者で実施しました。外国語指導助手（ALT）、社会人、学生などが通ってきておりました。社会人には、技能等実習生、会社員、主婦などを含んでいます。受講動機としては、来日間もなく初級の日本語の読み書き、会話を身に着けたいという方がほとんどですが、在住期間が長い方で、日常会話はできるが日本語の読み書きが苦手なので、日本語の読み書きができるようになり仕事に就きたいという希望を持って来られる方もおりました。また、外国人同士での数少ない居場所としての役割も果たしました。

法人管理 869,968 円

公益財団法人事務局としての人件費を含んでいる管理事業分です。監査会議、理事会、評議員会、執行役員会などの経費を含んでいます。

貸借対照表
平成31年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|-------------|-------------|---------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 預金 | 7,599,093 | 7,364,976 | 234,117 |
| 流動資産合計 | 7,599,093 | 7,364,976 | 234,117 |
| 2 固定資産 | | | |
| 基本財産 | | | |
| 預金 | 0 | 0 | 0 |
| 有価証券 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| その他の財産 | | | |
| 周年事業積立預金 | 0 | 0 | 0 |
| 地域国際化事業積立預金 | 350,000 | 250,000 | 100,000 |
| 退職給与引当預金 | 360,005 | 300,005 | 60,000 |
| 特定資産計 | 710,005 | 550,005 | 160,000 |
| 固定資産合計 | 100,710,005 | 100,550,005 | 160,000 |
| 資産合計 | 108,309,098 | 107,914,981 | 394,117 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 150,613 | 110,997 | 39,616 |
| 預り金 | 155,193 | 123,317 | 31,876 |
| 前受賛助会費 | 0 | 0 | 0 |
| 流動負債合計 | 305,806 | 234,314 | 71,492 |
| 2 固定負債 | | | |
| 周年事業積立引当金 | 0 | 0 | 0 |
| 地域国際化事業積立引当金 | 350,000 | 250,000 | 100,000 |
| 退職給与引当金 | 360,005 | 300,005 | 60,000 |
| 固定負債合計 | 710,005 | 550,005 | 160,000 |
| 負債合計 | 1,015,811 | 784,319 | 231,492 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 地方公共団体出捐金 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 2 一般正味財産 | | | |
| 一般正味財産 | 7,293,287 | 7,130,662 | 162,625 |
| (うち当期正味財産増減額) | 162,625 | 101,076 | 61,549 |
| 正味財産合計 | 107,293,287 | 107,130,662 | 162,625 |
| 負債及び正味財産合計 | 108,309,098 | 107,914,981 | 394,117 |

| 科 目 | 公益目的事業会計 | 法人管理 | 合計 |
|-------------------|-------------|-----------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 預金 | 2,410,248 | 5,188,845 | 7,599,093 |
| 仮払金 | 0 | 0 | 0 |
| 流動資産合計 | 2,410,248 | 5,188,845 | 7,599,093 |
| 2 固定財産 | | | |
| 基本財産 | | | |
| 預金 | 0 | 0 | 0 |
| 有価証券 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 基本財産計 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| その他の財産 | | | |
| 周年事業積立預金 | 0 | 0 | 0 |
| 地域国際化事業積立預金 | 350,000 | 0 | 350,000 |
| 退職給与引当預金 | 0 | 360,005 | 360,005 |
| 特定資産計 | 350,000 | 360,005 | 710,005 |
| 固定資産合計 | 100,350,000 | 360,005 | 100,710,005 |
| 資産合計 | 102,760,248 | 5,548,850 | 108,309,098 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 144,074 | 6,539 | 150,613 |
| 預り金 | 1,928 | 153,265 | 155,193 |
| 次年度前受賛助会費 | 0 | 0 | 0 |
| 流動負債合計 | 146,002 | 159,804 | 305,806 |
| 2 固定負債 | | | |
| 地域国際化事業積立引当金 | 350,000 | 0 | 350,000 |
| 退職給与引当金 | 0 | 360,005 | 360,005 |
| 固定負債合計 | 350,000 | 360,005 | 710,005 |
| 負債合計 | 496,002 | 519,809 | 1,015,811 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 預金 | 0 | 0 | 0 |
| 地方公共団体出捐金 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 指定正味財産合計 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| (うち基本財産への充当額) | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 2 一般正味財産 | 2,264,246 | 5,029,041 | 7,293,287 |
| 正味財産合計 | 102,264,246 | 5,029,041 | 107,293,287 |
| 負債及び正味財産合計 | 102,760,248 | 5,548,850 | 108,309,098 |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 差 異(当-前) |
|----------------------|-------------|-------------|-----------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 522,000 | 522,000 | 0 |
| その他の財産運用益 | | | |
| その他の財産受取利息 | 4 | 2 | 2 |
| 受取会費 | | | |
| 賛助会員会費 | 487,000 | 448,000 | 39,000 |
| 事業収益 | | | |
| 国際化事業収益 | 1,820,104 | 1,457,740 | 362,364 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金等 | 6,250,000 | 6,250,000 | 0 |
| 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 募金収益 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 294 | 491 | △ 197 |
| 雑収益 | 152 | 51,700 | △ 51,548 |
| その他の財産取崩収入 | | | |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 |
| 周年事業積立預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 |
| 経常収益計 | 9,079,554 | 8,729,933 | 349,621 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 給与 | 4,128,000 | 4,128,000 | 0 |
| 臨時雇賃金 | 933,940 | 950,600 | △ 16,660 |
| 法定福利費 | 640,541 | 637,907 | 2,634 |
| 福利厚生費 | 27,782 | 16,702 | 11,080 |
| 退職給付引当金繰入額 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| 会議費 | 94,164 | 105,620 | △ 11,456 |
| 旅費交通費 | 112,460 | 352,770 | △ 240,310 |
| 通信運搬費 | 147,568 | 161,631 | △ 14,063 |
| 消耗品費 | 223,237 | 342,122 | △ 118,885 |
| 印刷製本費 | 424,797 | 186,460 | 238,337 |
| 賃借料 | 101,725 | 122,655 | △ 20,930 |
| 諸謝金 | 1,825,765 | 1,268,461 | 557,304 |
| 支払負担金 | 24,000 | 132,000 | △ 108,000 |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費 | 72,950 | 113,929 | △ 40,979 |
| 周年事業積立引当金繰入額 | 0 | 0 | 0 |
| 地域国際化事業積立預金繰入額 | 100,000 | 50,000 | 50,000 |
| 経常費用計 | 8,916,929 | 8,628,857 | 288,072 |
| 当期経常増減額 | 162,625 | 101,076 | 61,549 |
| 2 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 162,625 | 101,076 | 61,549 |
| 一般正味財産期首残高 | 7,130,662 | 7,029,586 | 101,076 |
| 一般正味財産期末残高 | 7,293,287 | 7,130,662 | 162,625 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金等 | 6,250,000 | 6,250,000 | 0 |
| 一般正味財産への振替額 | 6,250,000 | 6,250,000 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 100,000,000 | 100,000,000 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 107,293,287 | 107,130,662 | 162,625 |

公益財団法人柏崎地域国際化協会

正味財産増減計算書内訳表
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業 | 法人管理 | 合計 |
|----------------|-------------|-----------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | | | |
| 基本財産運用益 | 366,000 | 156,000 | 522,000 |
| その他の財産運用益 | 2 | 2 | 4 |
| 受取会費 | | | |
| 賛助会員会費 | 487,000 | 0 | 487,000 |
| 事業収益 | | | |
| 国際化事業収益 | 1,820,104 | 0 | 1,820,104 |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取負担金等 | 5,250,000 | 1,000,000 | 6,250,000 |
| 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 募金 | 0 | 0 | 0 |
| 雑収益 | | | |
| 受取利息 | 294 | 0 | 294 |
| 雑収益 | 152 | 0 | 152 |
| 経常収益計 | 7,923,552 | 1,156,002 | 9,079,554 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 給与 | 3,629,000 | 499,000 | 4,128,000 |
| 臨時雇賃金 | 933,940 | 0 | 933,940 |
| 法定福利費 | 547,293 | 93,248 | 640,541 |
| 福利厚生費 | 0 | 27,782 | 27,782 |
| 退職給与引当金繰入額 | 0 | 60,000 | 60,000 |
| 会議費 | 72,564 | 21,600 | 94,164 |
| 旅費交通費 | 108,820 | 3,640 | 112,460 |
| 通信運搬費 | 54,379 | 93,189 | 147,568 |
| 消耗品費 | 219,755 | 3,482 | 223,237 |
| 印刷製本費 | 423,200 | 1,597 | 424,797 |
| 賃借料 | 100,725 | 1,000 | 101,725 |
| 諸謝金 | 1,825,765 | 0 | 1,825,765 |
| 支払負担金 | 24,000 | 0 | 24,000 |
| 支払助成金 | 0 | 0 | 0 |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 雑費 | 7,520 | 65,430 | 72,950 |
| 地域国際化事業積立預金繰入額 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 経常費用計 | 8,046,961 | 869,968 | 8,916,929 |
| 当期経常増減額 | △ 123,409 | 286,034 | 162,625 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 123,409 | 286,034 | 162,625 |
| 一般正味財産期首残高 | 2,387,655 | 4,743,007 | 7,130,662 |
| 一般正味財産期末残高 | 2,264,246 | 5,029,041 | 7,293,287 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取補助金等 | | | |
| 受取地方公共団体負担金 | 5,000,000 | 1,000,000 | 6,000,000 |
| 民間団体委託金 | 250,000 | 0 | 250,000 |
| 一般正味財産への振替額 | 5,250,000 | 1,000,000 | 6,250,000 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| III 正味財産期末残高 | 102,264,246 | 5,029,041 | 107,293,287 |

財 産 目 録
平成31年3月31日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------|--------------|------------------------------|---|-------------|
| (流動資産) | | | | |
| | 預金 | 普通預金 柏崎信用金庫 本店 | 運転資金として | 4,768,926 |
| | | 定期預金 柏崎信用金庫 本店 | 運転資金として | 2,830,167 |
| 流動資産合計 | | | | 7,599,093 |
| (固定資産) | | | | |
| 基本財産 | 有価証券 | 139回共同発行市場 公募地方債 みずほ証券 | 公益目的保有財産であり、運用益を国際化協会の事業及び管理目的の財源として使用している。 | 50,000,000 |
| | | 149回共同発行市場 公募地方債 野村証券 | | 50,000,000 |
| その他の財産 | 地域国際化事業積立預金 | 普通預金 柏崎信用金庫 本店 | 地域国際化事業実施のための積立金 | 350,000 |
| | 退職給与引当預金 | 普通預金 柏崎信用金庫 本店 | 退職金支給に向けての積立金 | 360,005 |
| 固定資産合計 | | | | 100,710,005 |
| 資産合計 | | | | 108,309,098 |
| (流動負債) | | | | |
| | 未払金 | 未払いのもの | 社会保険料、電話料、講師謝金等 | 150,613 |
| | 預り金 | 職員、講座講師から預かっているもの | 源泉所得税、市県民税、社会保険料等未払いのもの | 155,193 |
| 流動負債合計 | | | | 305,806 |
| (固定負債) | | | | |
| | 地域国際化事業積立引当金 | | 地域国際化事業のための引当金 | 350,000 |
| | 退職給与引当金 | | 退職金支給のための引当金 | 360,005 |
| 固定負債合計 | | | | 710,005 |
| 負債合計 | | | | 1,015,811 |
| 正味財産 | | | | 107,293,287 |

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券は、取得価格を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金及び未払金、前受金・前払金及び立替金・預り金を含めている。

2 会計方針

新公益法人会計基準によっている。

3 基本財産・その他の財産の増減額及びその残高

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|-------------|-------------|---------|-------|-------------|
| 基本財産 | | | | |
| 有価証券 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| 小 計 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| その他の財産 | | | | |
| 地域国際化事業積立預金 | 250,000 | 100,000 | 0 | 350,000 |
| 退職給与引当預金 | 300,005 | 60,000 | 0 | 360,005 |
| 小 計 | 550,005 | 160,000 | 0 | 710,005 |
| 合 計 | 100,550,005 | 160,000 | 0 | 100,710,005 |

4 担保に供している資産

該当事項なし

5 減価償却資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項なし

6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高

該当事項なし

7 保証債務

該当事項なし

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

*評価額は、平成31年3月31日時点における証券会社の評価・算定価格である。

(単位：円)

| 科 目 | 帳簿価格 | *評価額 | 評価損益 |
|--------------------------|-------------|-------------|-----------|
| 共同地方債 139回共同発行市場公募地方債 | 50,000,000 | 51,430,000 | 1,430,000 |
| 共同地方債 149回共同発行市場公募地方債 | 50,000,000 | 51,499,800 | 1,499,800 |
| 合 計 | 100,000,000 | 102,929,800 | 2,929,800 |

9 負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|---------------|-------|-----------|-----------|-------|
| 負担金 | 柏崎市 | 0 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 助成金 | (公財)新潟県国際交流協会 | 0 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 委託金 | (公財)新潟県国際交流協会 | 0 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 合 計 | | 0 | 6,250,000 | 6,250,000 | 0 |

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

| 内 訳 | 金 額 |
|-----------|-----------|
| 経常収益への振替額 | |
| 事業費への充当額 | 5,250,000 |
| 管理費への充当額 | 1,000,000 |
| 合 計 | 6,250,000 |

11 関連当事者との取引の内容

該当事項なし

以上